

下水道のはなし

シリーズ1

大切な下水道

豊かな自然と健康で快適な生活環境は、私たちみんなの願いです。

下水道は、家庭や工場から排出される汚水などを、地下に埋設した下水道管で処理場に集め、



▶南神明町での下水道工事

化学的・衛生的に処理し、きれいで安全な水にして川へ戻す役目をします。

私たちの生活が豊かになるにつれて、家庭で使われる水の量はだんだん増えていきます。また、産業の発達にもなつて、工場などで使われる水の量も増加の一途をたどっています。しかし、水は限りある大切な資源。一度使われた水を、きれいで安全な水にして自然に戻すという下水道の役割は、今後私たちの生活の中ますます大きくなっていくことでしょう。

下水道が完成するまでには、長い年月と巨額の建設費がかかります。また、排水設備工事や受益者負担など、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いしなければなりません。

下水道の建設は、自然と資源を守るための私たちの義務なのです。

〈下水道マンホールのふたの図柄〉

大館市の下水道マンホールのふたには、秋田犬と秋田杉がデザインされています。



です。

「子に贈る 大きな遺産 下水道」。下水道は、私たちみんなの財産です。この下水道事業をよりご理解いただくため、今回からシリーズで「下水道のはなし」をお送りします。

63年度は約5,000メートル

下水管を埋設

大館市の下水道事業は、昭和六十二年度からスタートしました。

六十二年度は、舟場地内に下水道管二百二十三メートルを埋設しました。今年度は、南神明町、小館町地内及び泉町、常盤木町の一部に、下水道管(直径二十五・六十センチ)五千三百メートルの埋設工事と、マンホール百五十二個の設置工事を進めています。

▼元気いっぱい、汗いっぱい

二井田地区子ども会大会が2月19日、二井田公民館で行われました。例年は雪上で開かれているこの大会ですが、雪不足のため屋内での開催となり、子どもたちはちょっぴり残念そう。それでも、カンケリゲームやもちつきなどで元気いっぱい汗を流していました。



▲有浦小学校がアベックV

——市民スキー大会小学校リレー——

2月5日、市民スキー大会が道目木スキー場と市民の森で開かれ、選手たちは応援団の声援を受けて各競技で力強い滑りをみせました。

市民の森で行われたノルディック競技小学校リレーでは、男子は有浦が四連覇を達成し、女子も有浦が優勝。アベック優勝を飾りました。

フ
オ
ト
・
ニ
ュ
ー
ス